



COMPANY PROFILE 2016



行動指針

WIN-WINの仕事で世界NO.1の製品を創ろう

東京精密のコーポレートブランド **ACCRETECH** は、**Grow Together** という意味の ACCRETE と TECHNOLOGY の合成語で、「世界中の優れた技術・知恵、情報を融合して世界 No.1 の商品を作り出し、皆様と共に大きく成長していく」という当社の企業理念を一語で表したものです。



※シンボルマークの表現している内容

高速回転する金色の物体は、世界中から集めたリソース（人、物、金、情報）を表しており、この力を凝縮し、明確なターゲットを持って、最先端の強力な製品を市場に投入していく様を、物体中央から噴出している高速ジェット流で表しています。



ごあいさつ

私たち東京精密グループは、1949年の創業から今日に至るまで、お客様の生産性向上に寄与できる製品開発とカスタマー・サポートに注力してまいりました。

東京精密グループのモットーは、「ステークホルダーとの WIN-WIN RELATIONSHIP」です。お客様をはじめ、お取引先、株主、従業員などステークホルダーの皆様と共に成長する WIN-WIN の関係を構築し、持続的に発展していくことを目指しています。

近年、ものづくりの分野では、グローバル化、環境問題への対応、ITの進展など、速くて大きな経営環境の変化が起こっています。東京精密グループは、グローバル企業として、自らも環境の変化に迅速



に対応すると共に、培ってきた精密測定技術と精密加工技術を通じて、お客様のものづくりのイノベーションのお手伝いをしております。

東京精密グループは、「健康・安全」、「品質」、「環境・省エネルギー」、「全員力」を行動指針としています。これらに基づいた事業活動により、優れた半導体製造装置と計測機器を開発・供給することを通じて、お客様にご満足をいただき、社会に貢献しております。

今後とも皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。



代表取締役社長 CEO

吉田 均

東京精密は、これまで培って 世界 No.1 商品を継続的に市

東京精密は、精密計測機器と半導体製造装置メーカーとして精密位置決め技術、精密測定技術をバックボーンにマシンコントロールゲージ、表面粗さ測定機、ウェーハプロービングマシンなどの装置を市場に提供してきました。今後、東京精密は、これまで培ってきたこれらのコア・テクノロジーに基づき、世界 No.1 の新商品を続々と市場に投入していきます。

確かな技術でニーズに
お応えします。

計測社

計測を基盤に、さらなる成長を。

精密測定機器

High Precision Measuring Instrument

計測社は、世界の自動車産業・工作機械・航空機等、あらゆる産業界において、東京精密が提供する「高精度精密測定機器」は、精密測定室あるいは機械加工ラインで用いられており、お客様に高い評価を頂いております。これからも、耐環境性の向上、小型化、オペレーションの自動化など、たゆまぬ製品開発をおこなってまいります。

きたコアテクノロジーに基づき、 場に投入していきます。

最先端のものづくりを支えます。

半導体社

半導体の技術進化と共に
成長を続けます。

半導体製造装置

Semiconductor Production Equipment

半導体社は、従来のウェーハ製造分野及び、テスト分野、後工程分野で、世界のトップシェアを確立してまいりました。これらに加え CMP 装置や薄片化分野にも進出し、半導体製造工程における、お客様の最適生産システム構築をサポートしております。

汎用計測機器 三次元座標測定機

Coordinate Measuring Machines

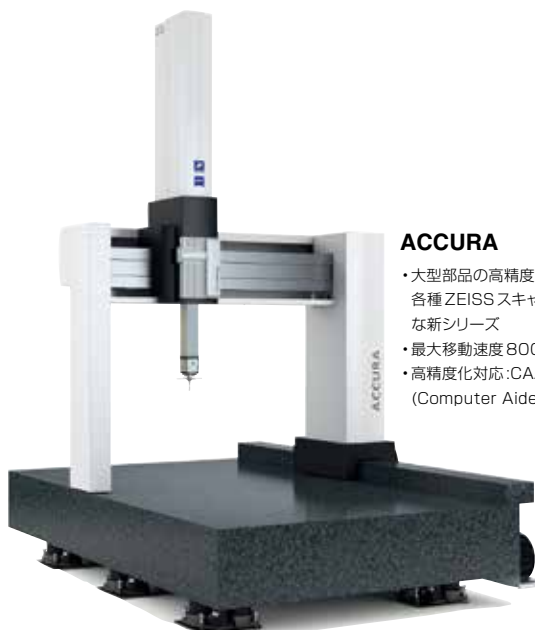
部品の高精度化に対応 高スループットを実現するアクティブスキャン技術 簡単操作を可能にするAI機能

高スループットを実現するアクティブスキャン技術に加え、高速スキャン精度を飛躍的に向上するNavigator機能を搭載したPRISMO Navigatorシリーズ。コストパフォーマンスを追求したザイザックスFUSION NEXシリーズ。簡単なオペレーションを実現するAI機能を持ったザイザックスSVA NEX、SVF NEXシリーズなど、使用目的にマッチした三次元座標測定機を提供いたします。



PRISMO navigator

- 高速スキャン精度を飛躍的に向上するNavigator機能を搭載
- アクティブスキャンプローブ VAST goldを採用し、スキャン測定、ポイント測定のいずれも、高速・高精度な測定を実現
- 温度の影響を極力避けた斬新なデザイン



ACCURA

- 大型部品の高精度かつ高速測定に対応し、各種ZEISSスキャンプローブが搭載可能な新シリーズ
- 最大移動速度800mm/s(option)を実現
- 高精度化対応:CAA補正 (Computer Aided Accuracy)



NEW
CONTURA

- 小型スキャンプローブVAST XXTと回転プローブヘッドRDSの組み合わせで複雑形状のワークを高効率、高精度で測定することが可能
- 経済性にも考慮した設計で、優れたコストパフォーマンス

MICURA

- 最も小さいフットプリントとクラス最大の測定範囲を実現
- 医療器具や歯車等、超高精度測定が要求される様々なアプリケーションに対応



各種プローブ

測定するワークや精度、効率など用途に合わせてプローブの選択が可能。



VAST gold



VAST XTR gold



VAST XT gold



RDS VAST XXT



PH10T



ラインレーザ センサ

ザイザックス FUSION NEX シリーズ

- ・東京精密のハード技術と、カールツァイス社の世界唯一アクティブスキャニングテクノロジーを融合
- ・測定精度 ($MPE_E = 1.6 + 3L/1000 \mu m$)、スキャニング精度 ($MPE_{THP} = 2.1 \mu m$) を保証
- ・スキャニング精度は実ワークに即した、国内初のスタイラス長さ 300 mm でも保証
- ・回転式プローブ PH10T へ交換可能



NEW

ザイザックス SVA NEX シリーズ

- ・SVAシリーズのデザインを一新
- ・カールツァイス社の優れた制御技術と東京精密の高剛性設計技術を融合した高精度タイプ



NEW

ザイザックス mju NEX シリーズ

- ・Hybrid Guideway Technology を搭載し、安定した測定精度と省エネ化を実現



NEW

ザイザックス SVF NEX シリーズ

- ・RVFシリーズのデザインを一新
- ・新しく生まれ変わったエントリーモデルのマニュアル三次元座標測定機



汎用計測機器 表面粗さ・輪郭形状測定機

Surface Texture and Contour Measuring Instruments



表面粗さ・輪郭形状測定機

サーフコム CREST は、高速・高精度・低振動という相反する要求を当社の独自技術で実現した高精度表面粗さ・輪郭形状統合測定機です。また、好評のリニアモータ駆動部により高速・低振動を実現し、新開発の高分解能検出器により高精度を実現した、世界 No.1 の性能を持った測定機です。1 回の測定で表面粗さと輪郭形状の両方の評価解析が可能となるため、検出器の付け替え時間が節約されるとともに、測定部の高速化 (200 mm/s) による高スループットの向上を実現しました。また、新製品のサーフコム NEX シリーズや現行のリニアモータ搭載の普及機サーフコム 1500DX3、コンターレコード 1700DX3 等もこれまでの概念を超えた低振動で高倍率測定が可能です。

NEW
表面粗さ・輪郭形状統合測定機
サーフコム CREST

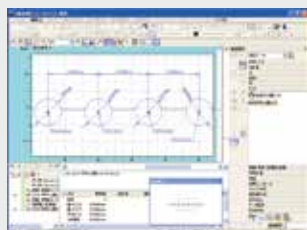
- ・最新技術リニアモータを採用、高精度、高速測定を実現
- ・世界 No.1 の高精度、高性能粗さ・輪郭統合測定機
- ・高安定倍光路型レーザー干渉センサを採用
- ・高分解能 (分解能 0.31 nm、測定レンジ 13 mm) を実現
- ・1 回の測定で粗さと輪郭の評価解析が高効率で可能

データ処理システム
「ACCTee 粗さ・輪郭」

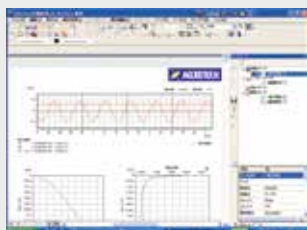
ACCTee



- ・ All in One Document !
- ・ ACCTee は、新コンセプトの測定スタイルを提唱すべく開発。
- ・ ドキュメントベースで測定や解析が行え、抜群の操作性を実現。
- ・ 粗さ測定 A I 機能は、規格や評価目的に最適なパラメータや解析条件を自動選定が可能。
- ・ 輪郭解析 A I 機能は、幾何要素を自動的に抽出することが可能。



ピッチ計算 計算結果



表面粗さ・輪郭形状統合測定機 サーフコム NEX100

- ・クラス最高精度を実現した統合測定機
- ・新開発デュアルセンサを搭載し、粗さと輪郭を一度に測定
- ・レトロフィット対応による既存機の価値向上 (リニアシリーズ)



NEW

**非接触表面粗さ・輪郭形状測定機
サーフコム CREST Lp**

- ・オートフォーカス方式を採用



NEW

**輪郭形状測定機
サーフコム NEX 030/040**

- ・リニアモータ駆動部を採用
- ・高精度スケールを搭載



**表面粗さ測定機
サーフコム 480B**

- ・広視野で鮮明なカラー液晶タッチパネルでスムーズな操作性を実現
- ・オペレータにやさしいガイダンス機能、カスタマイズ機能等を搭載した現場向け測定機



**表面粗さ測定機
サーフコム FLEX-50A**

- ・コンパクト設計により、持ち運び可能
- ・現場でも確認しやすい大きなカラー画面を搭載
- ・ワークに合わせて駆動部の付け替えが可能



**表面粗さ測定機
ハンディサーフ E-35B, -40A, -45A**

- ・JIS 2001 その他各国規格の測定パラメータ装備
- ・差し替え可能な変形ピックアップ搭載
- ・あらゆる姿勢で測れる全姿勢タイプ採用

汎用計測機器 光学測定機器

Optical Measuring Instruments



NEW

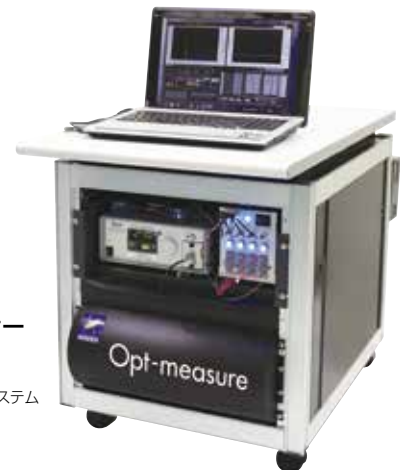
**非接触三次元表面粗さ・形状測定機
Opt-scope**

- ・機械加工部品の表面粗さ・形状を非接触で短時間に測定

NEW

**非接触干渉変位センサー
Opt-measure**

- ・白色干渉法を原理とした測長システム
- ・高精度・高感度な測定が可能
- ・環境温度の変化に強い



汎用計測機器 真円度・円筒形状測定機

Cylindrical Form Measuring Instruments

ロンコム 65B

NEW

- ・世界トップクラスの回転精度を実現したテーブル回転型のフラッグシップモデル
- ・ベースや各軸にはんれい岩を採用



測定室からラインサイドへの展開

世界最高の回転精度を誇るロンコム 65B。オートセンタリング・チルチング機能でハイスループットを実現。CNC 検出器でフルオートメーションを可能にしました。

ロンコム 60A

- ・Z軸・R軸にエアベアリングを採用
- ・回転精度 0.02 μm を保証
- ・オートセンタリング・チルチング時間 60 秒以内を実現



NEW

ロンコム NEX SD

- ・クラストップの回転精度を実現
- ・オフセット型 CNC 検出器ホルダを採用



NEW

ロンコム NEX Rs DX

- ・真円度と表面粗さの高精度測定を実現
- ・オールインワンの省スペース化を実現

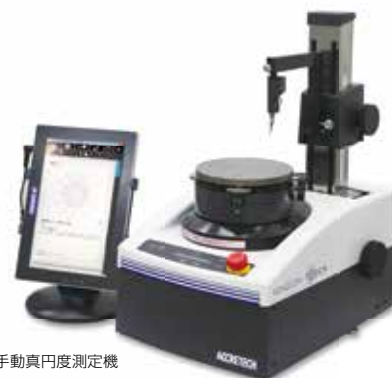


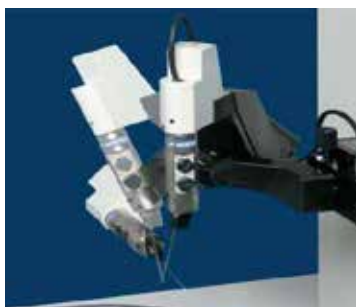
ロンコム 43C

- ・自動測定機能により生産現場における量産・繰り返し測定に最適なマシン
- ・真直度保証付きコラムを装備、円筒解析が行えるエコミータイプ

ロンコム TOUCH

- ・入門機に最適なエントリークラスの手動真円度測定機
- ・コラム移動型の独創的デザイン
設置面積を従来比 50% 以下に削減
- ・Windows タブレットを採用タッチスクリーンにより誰でも使える高操作性を実現





オフセット型 CNC 検出器ホルダ

データ処理システム
「ACCTee 真円度」

ACCTee



- ・ All in One Document !
- ・ ACCTee は、新コンセプトの測定スタイルを提唱すべく開発。
- ・ ドキュメントベースで測定や解析が行え、抜群の操作性を実現。
- ・ Easy モードと Expert モードで初心者から高度な CNC プログラミングまで柔軟に対応



ドキュメント画面



ロンコム 76A

- ・ 高速駆動により測定の高スループット化を実現
- ・ 測定箇所的位置決めから測定データの作成まで完全無人化を実現
- ・ 実績のあるエアベアリングを搭載、7 軸 CNC 制御の最高級機
- ・ 世界最高水準の精度を実現
- ・ 最大積載質量 1 トンまで対応可能 (オプション)



ロンコム 73A

- ・ クラス最高精度を実現
- ・ シリンダブロックやクランクシャフト等の測定に最適
- ・ 安全機構や CNC 機能が標準搭載



シリンダブロックやクランクシャフトの測定例

汎用計測機器 ショップフロア(生産現場)対応測定機

Measuring Instruments for Shop Floor

東京精密がショップフロア(生産現場)の ライン計測に最新テクノロジーを提案

測定効率の向上、コスト削減、および品質向上を目指し、ショップフロア(生産現場)での測定要求が高まっています。この要望に応え東京精密では、測定の自動化に対応し、耐環境性に優れたショップフロア向けの測定機を提供します。CNC 表面粗さ測定機サーフコム C5は、CNC 5軸制御により、表面粗さの自動測定が可能です。また、三次元座標測定機 CenterMax、GageMax は、耐環境性が飛躍的に向上し、厳しい生産現場計測に貢献します。



DuraMax

- コンパクトなボディに Zeiss テクノロジーを凝縮
- 電源 1 本で測定準備 OK、プラグ&プレイを実現
- スリムで省設置スペースのデスクトップタイプ
- スキャニング技術で信頼性の高い真円度&評価
- 業界初、省エネ志向の三次元座標測定機

シリンダボア内面の真円度測定に特化
可搬式内径真円度測定機



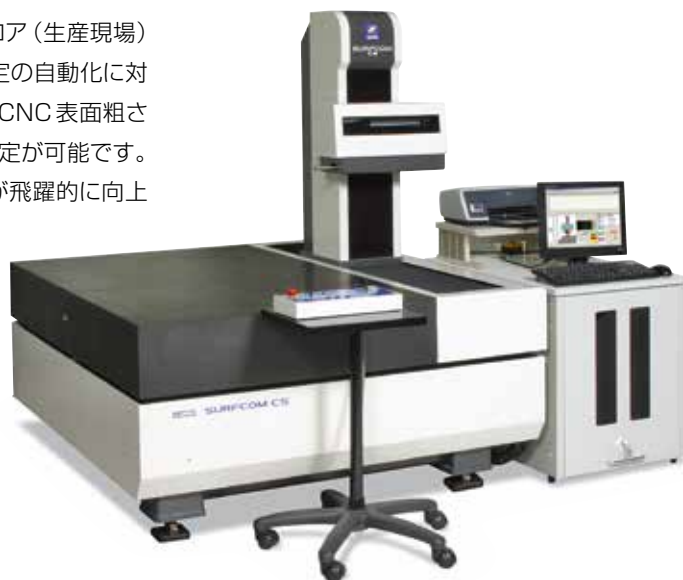
ロンコム ZERO1

- 現場のラインサイドへ持ち運び可能な軽量コンパクト設計
- シリンダボアの測定部でのワンタッチセンタリングが可能
- 測定子交換方式により、35 mm 径差に対応
- エア源、不要



高精度 CNC 三次元座標測定機 CenterMax navigator

- 環境温度 15℃～35℃で測定精度を保証
- 温度変化に対して伸縮しない特殊スタイラス(サーモフィット)を開発
- ZEISS VAST アクティブスキャニングプローブを搭載



CNC 表面粗さ形状測定機 サーフコム C5

- ピックアップ、駆動部、コラムを CNC 5 軸制御
- 生産現場での表面粗さの自動化が可能
- 横トレース測定機能を搭載し、多種多様なワークの測定が可能



GageMax navigator

- 耐環境性を重視した構造設計
- 生産ライン計測での高精度測定を実現
- 環境温度 15℃～40℃で測定精度を保証
- ZEISS VAST-XT gold アクティブスキャニングプローブを搭載

Measuring Instruments for Large Works

航空機、エネルギー、自動車、工作機械、印刷機などの
大型で高精度な部品の測定に最適な測定機



超大型三次元座標測定機
MMZ-G シリーズ (フロア設置型)

- ・フロアそのものを測定テーブルとし、大型重量物の測定、ワークの搬送等が容易
- ・大型の三次元座標測定機では、最高の測定精度を提供



大型三次元座標測定機
MMZ-T シリーズ (測定テーブル型)

- ・大型ギア等の測定に理想的な精度と測定範囲

大型真円度・表面粗さ・輪郭統合測定機
ロンコム GRANDE DUO

- ・新開発の高精度エアベアリング等を採用
- ・耐久性に優れた風力発電機部品、大型ベアリング等の真円度と形状の同時評価に対応
- ・フレキシブルR軸の採用、小径～大径まで幅広い測定径に対応



自動計測機器

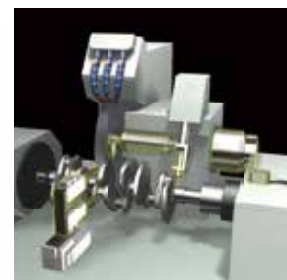
In-Line Measuring Systems

100%のアップタイム、100%の良品作りを目指すユーザーの信頼に東京精密は応えてまいりました。

東京精密は、1960年代の日本の自動車産業の勃興と共に、インラインの計測機器メーカーとしての歩みを始めました。それ以降、製造ラインに求められたものは何か？

それは、1日24時間、週7日、1年365日のフル稼働、100%の良品そして100%のアップタイムです。東京精密は、インプロセスゲージによるリアルタイム制御、ポストプロセスゲージによるフィードバック制御、そしてそれらを統合したフィードフォワードシステムにより、計測機器メーカーとしてお客様のニーズにお応えしてきました。

そして、短納期、アプリケーションへの対応能力、高い信頼性など、トータルのサポート能力で高い評価を勝ち取りました。またサイト毎の強力なサービス体制も東京精密の大きな特長です。インライン計測システム作りでの経験・実績こそ、現在の半導体製造装置をも含むインラインの総合精密測定機器メーカーとしての東京精密のバックグラウンドなのです。



研削盤用測定システム

研削盤用オートバランサ



リヤ・フロント
仕上げ研削

ジャーナル
中仕上げ研削

外径測定

クランクシャフト加工ライン



前後面切削・穴アケ加工

外径測定

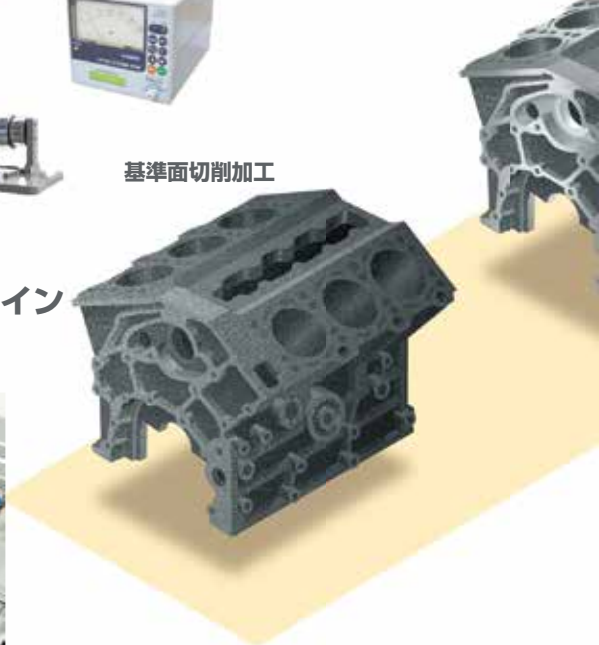
外径測定

基準面切削加工

シリンダブロック加工ライン



品質確認用検査装置





クランクシャフト J.P 径測定刻印機

ジャーナル径、ピン径を専用 3 連ヘッドで測定し、所定のマーキングを行います。

完成品

加工監視システム



総合自動検査機



完成品

ピン・ジャーナル仕上げ研削



外径マルチ測定+真円度測定



ライナー圧入穴中ぐり加工

内径測定

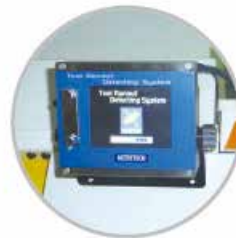


シリンダブロック測定刻印機

ボア径、クランク穴径、クランク穴同軸度を測定し、所定のマーキングを行う自動機です。



バルコム BG (内径ポストプロセス測定) 旋盤用測定システム



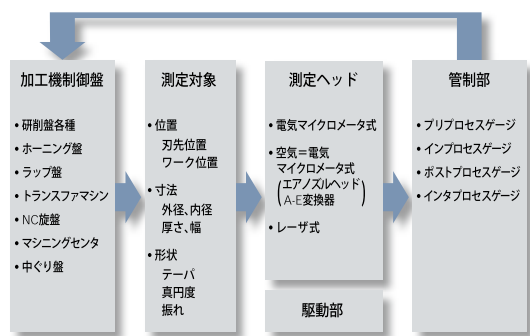
切粉



マシニングセンタ用測定システム

自動計測機器 マシンコントロールゲージ

Machine Control Gages



インラインでの高精度測定・機器制御をリアルタイムに行う強力なラインナップ

マシンコントロールゲージ・パルコムは、加工中あるいは加工前後に測定したデータをもとに、工作機械をリアルタイムに制御する装置です。東京精密のマシンコントロールゲージの最大の特長は、他を凌駕するその高精度にあります。従来製品の精度を大幅に上回る $0.1 \mu m$ という高精度測定システムを開発し、ますます高精度化する加工技術を強力にバックアップ。幅広い環境に設置可能な完全防水構造なので、さまざまなラインに対応し、インラインでの高速測定・機器制御を実現します。また、各種の自動測定・刻印・選別機もカスタムメイドで供給しており、パルコムとともに、国内ではもとより海外でも広く採用され、高い信頼を得ています。

各種測定ヘッド

- 安定性向上 (温度特性に優れた測定ヘッド)
- 小型、省スペース



マシンコントロールゲージ 管制部



パルコム V9

- 高い拡張性
- タッチパネル&アイコン表現による直感的な操作が可能



パルコム V10A + V11

- 真円度測定、SPC 制御などの豊富な機能



パルコム V2

- 単純形状ワークのインプロセスラインに最適



ミニコム X

- 手作業工程・半自動機等小規模な検査工程に最適

加工監視システム



パルコム GE-20

- 小型・ローコストタイプ
- どんな場所にも手軽に設置できます

砥石オートバランス



パルコム AB-10

- 砥石交換時間 半分以下
- 誰でも安全、自動、理想的な動バランス状態に
- びびり防止による加工品質の向上

アルミ高速切削加工監視装置



ATC 振れ測定システム

- 振れを検出して加工不良を防止するシステム

Sensors, Analyzers and Display Units

コンパクトで高精度。そしてラインで鍛え抜かれた信頼性

東京精密は、様々な測定原理に基づく豊富なセンサを揃え、ライン計測のあらゆるニーズに応えます。長い実績を持ち高く評価されているこれらのセンサ類は、ラインの中の測定に求められる「扱いやすさ」や「視認性」、機器組み込みに必要な「高速応答性」、検査室用途に求められる「高精度」をすべて兼ね備えています。さらにお客様のニーズをいち早くとらえて、各種の非接触センサなどの製品開発を積極的に行っています。

空気マイクロメータ



高精度デジタル測長器

PHA シリーズ



デルテア 22H

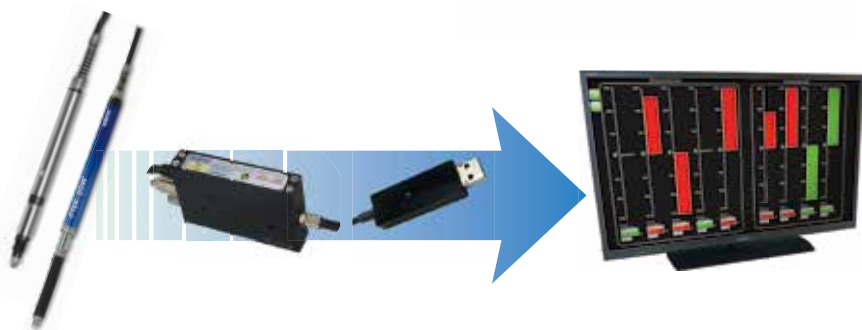
PC 接続型検査装置

USB 接続

- ・ PC にて測定
- ・ USB バスパワーにて動作
- ・ マルチゲージ システム

多彩なラインナップ

- ・ LVDT-USB : コンパクトな測定ヘッド、電気マイクロメータ
- ・ PHA-USB : 高精度、広測定範囲、光学スケールゲージ
- ・ Air micro USB : エアノズルにより検出した微小寸法変化を電気量に変換



接触式 ウェーハ厚さ測定機

WT-425シリーズ



光ファイバ結合レーザ干渉測長器

ディスタックス 300A

- ・ 光ファイバ結合でセッティングが容易
- ・ 工作機械の直線軸、回転軸を全自動検査



小型角度割出測定ヘッド

薄型3軸測定ヘッド

半導体製造装置 ウェーハプロービングマシン

Wafer Probing Machines

世界 No.1 サプライヤーが提供する 最上位 300mm ウェーハ機 **UF3000EX**

新アルゴリズムによる高速ウェーハハンドリングとプローバ用に新開発した専用駆動ユニットによる高速・高静粛 XY ステージの相乗効果により驚異的なスループットを実現。更に、Z 軸は世界最高水準の耐荷重と高精度を確保し、ポジションによる平面度変化を徹底的に排除するトポロジー最適化構造設計により最高のコンタクトを提供します。



UF3000EX では、OTS 最新位置決め技術を更に進化させ、ウェーハアライメント画像のカラー処理化や超高倍率機能の搭載により、精度や操作性も飛躍的に向上しています。

高精度 300mm ウェーハ機 **UF3000EX-e**

独創的な OTS、GPU、TTG など最先端の技術を融合した超高性能システムにて、次世代デバイスの微細化、多様なテスト環境に対し、お客様のニーズに合ったテストシステムをご提供いたします。



FP3000

ダイシング用フレームにマウントされた薄いウェーハ、ダイシング済みウェーハ、CSP基板をフレームごと自動搬送しプロービングテストします。

UF60

MINIMUM フットプリント、ハイスループットを実現した高精度な XYZ 制御システム機です。
マニュアル～セミオート～フルオートまでシステム構成が自在です。



UF50

最小フットプリント、ハイスループットを実現した高精度な XYZ 制御システム機です。カラー液晶タッチパネルにより優れた操作性と光デバイス、高輝度 LED 測定に対応しています。



EM-30

2ステーション同時測定、高信頼性高速測定が可能です。多種デバイス（パワーデバイス）、ピンデバイス対応可能です。



半導体製造装置 | ウェーハプロービングマシン

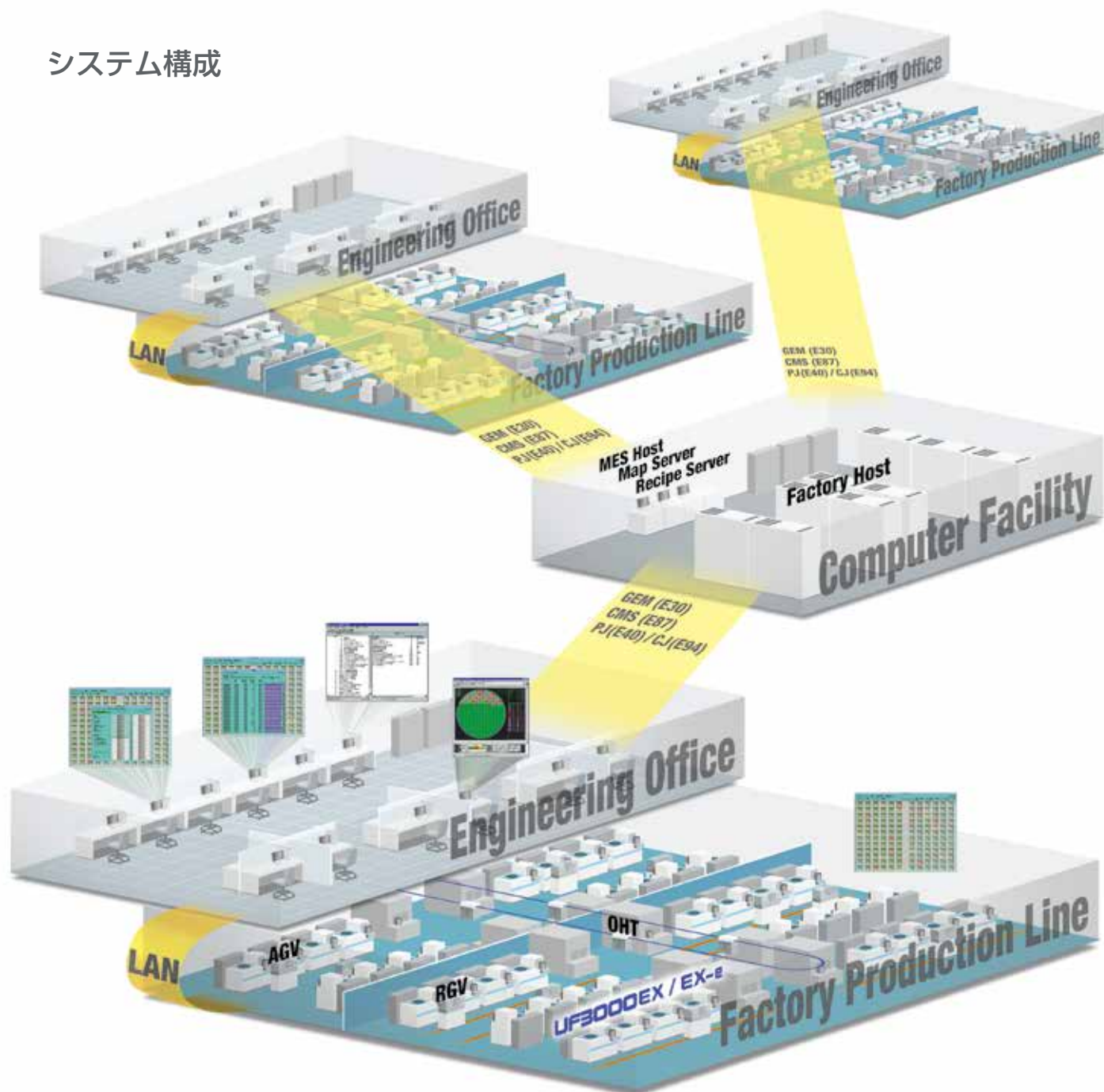
Wafer Probing Machines

お客様のプローバ工程品質とデータの管理、テスト結果解析、自動化に役立つ ACCRETECH ネットワーク

System Integration

ACCRETECH のプローバは、SEMI の GEM (E30)、CMS (E87)、PJ (E40)、CJ (E94) などの規格の他、オリジナルネットワークである Vega-Net、Light-Veganet、及び Vega-Planet を組み合わせることにより、ファクトリ・オートメーションをリード致します。UF シリーズでは、次世代リモートターミナル機能を搭載し、e-Maintenance / e-Diagnostic を提供致します。

システム構成



多様なデバイス要求に応える プローバ・バリエーション UF シリーズ

次代が要請するデバイス進化に対応、 最先端のインテリジェント機能を搭載したフルオート・プローバ

東京精密は、ウェーハ製造・デバイス検査装置のトップメーカーとして、常に積極的な技術開発を推し進めてきました。この永年に及ぶ高度なノウハウと最新の技術を結集して開発されたのが、最新型プローバ UF シリーズです。

高精度、高性能、高機能であることはもちろん、

さらに、完全自動化、自己診断機能、GUI 採用など、高い操作性と安定性も実現。

まさに、デバイス進化を先取りした最先端のプローバです。



UF2000

・高精度 200mm ウェーハ機

± 1.5 μ m 精度、高剛性、高いスループットを実現した最新鋭機です。新プロセスの採用と新しいローダの性能でウェーハ処理に威力を発揮します。



FP2000

・CSP/WCSP 向けフレーム搬送対応マシン



UF200R

・メモリ向け超高剛性マシン



UF190R

・ハイボラ向け高速マシン

半導体製造装置 フルオートマチックダイシングマシン

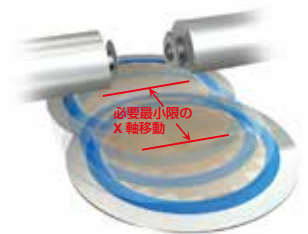
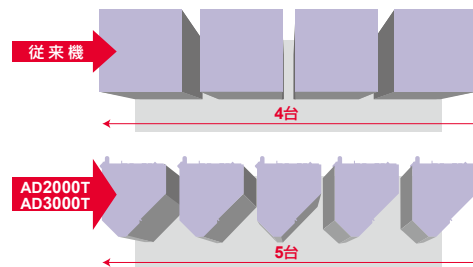
Full-automatic Dicing Machine

最先端テクノロジーのコラボレーションとサポート体制が顧客満足度を向上させた

東京精密のフルオートマチックダイシングマシンは、コア技術を駆使した世界最小ワットプリント、高スループットと高加工品質により、優れた CoO(Cost of Ownerships)を実現します。独自開発の対向式 Twin スピンドル、軸配置最適化を追求した斜めレイアウトでのメンテナンス性向上など、トータルバランスに優れた装置を提供します。さらに、10BEST 連続受賞につながったグローバルなユーザーサポート体制もあわせ、東京精密はフルオートマチックダイシングマシンの新たな世界を拓きます。



AD2000T・AD3000Tは、従来機と比較して小型化に成功しました。



対向型 TWIN スピンドル



ECO設計

フルオートマチックダイシングマシン AD3000T/S

- ・対向式 Twin スピンドル / Single スピンドル搭載の 300mm ワーク対応フルオートダイサー
- ・高出力スピンドル標準装備



ECO設計

フルオートマチックダイシングマシン AD2000T/S

- ・対向式 Twin スピンドル / Single スピンドル搭載の 200mm ワーク対応フルオートダイサー
- ・高出力スピンドル標準装備



Semi-automatic Dicing Machine

ユーザーフレンドリーな操作で高加工品質を実現



東京精密は長年培ってきた切断ノウハウを定量化することによって、切断条件を総合的に判断し、お客様が加工するそれぞれのウェーハに最適な加工条件を実現し、常に高品質加工を維持します。また、消費電力・消費エアも大幅に削減したハイコストパフォーマンスマシンです。又、自動アライメント機能を搭載しているため、オペレータの負担が少なく、ユーザーフレンドリーな操作性が特長です。



◆世界最小の
フットプリントを実現

フットプリント
↓40%ダウン



SS30



SS20



SS10

AD20T/S

- ・当社、コア技術を駆使した世界最小セミオートダイサ
- ・当社従来比で40%の省フットプリント化を達成
- ・ハイパワー Twin スピンドル搭載モデルと Single スピンドルモデルを選択可能
- ・高剛性、低振動設計により、優れた切削環境を実現
- ・一新した GUI (Graphical User Interface)、17 インチ・LCD タッチパネルを搭載。らくらくオペレーション
- ・200mm ウェーハ対応

SS シリーズ

- ・高出カスピンドル標準搭載
- ・17 インチ LCD タッチパネル搭載による操作性の向上
- ・自動アライメント機能標準搭載
- ・各装置、世界最小フットプリント

Package Singulation Machine

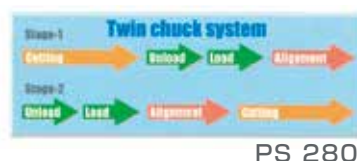
シングュレーション対応機で、

国内外主要メーカーのピック アンド プレースユニットとの接続が可能

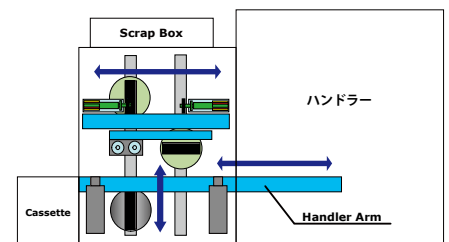


独立型 2 ステージの開発により、切削・位置決めを並列処理を可能にし、最大 2 倍の高速ダイシングを実現しました。

接続するハンドラーとの連携時間短縮により、システム全体の作業効率向上と処理時間を大幅に高速化しました。



PS 280



ハンドラーとの接続例

独立型 2 ステージダイシング装置
PS 280

半導体製造装置 精密切断ブレード

Precision ACCRETECH Blade

東京精密の精密切断ブレードは、独創的開発技術とアプリケーション技術の融合により、あらゆる被削材や加工用途に対応できる製品をラインナップし、時代が求める「高品位、低コスト」のニーズにお応えします。



<ニッケルブレード>

電鍍法を利用したニッケル金属ベースのブレードです。世界に認められたその性能は抜群の安定性をお約束します。ニッケルブレードの持つ剛性、耐摩耗性を生かしつつあらゆる分野での可能性を追求し続けます。



<メタルブレード>

金属パウダーベースのブレードです。優れた材料技術を基に幅広いラインナップを取り揃えております。ガラス用には GM シリーズ、セラミック用には YM シリーズ等用途に合わせてお選び下さい。



<ハブタイプブレード>

より速く、より長く。このシンプルな要求に高い次元で応えるハブタイプブレード。この切断性能は、実際にお使いいただければ必ず実感していただけます。



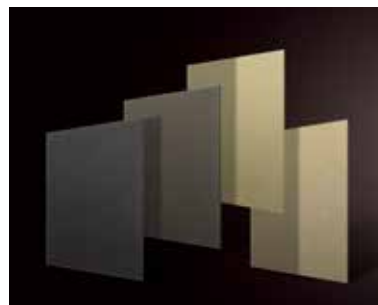
<レジンブレード>

樹脂パウダーベースのブレードです。高い切れ味を維持し、ハイスピード、長寿命化を目指しています。



<超硬メタルソー>

さまざまな金属基盤を切削切断し、バリを発生させない超硬メタルソー。切断のトータルソリューションで、新しい需要にお応えします。



<ドレッシングプレート>

品質の安定とブレードの切れ味を保つドレッシングプレート。最適な条件下でのドレスにより、ブレードの性能を最大限に引き出します。

MAHOHDICING MACHINE



レーザーダイシングマシン
ML300PLUS WH

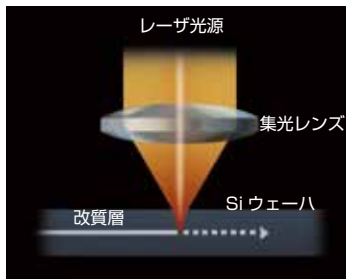


平成18年度優秀省エネルギー機器表彰で「日本機械工業連合会会長賞」を受賞

世界初、薄型シリコンウェーハを表面に損傷を与えず非接触で切断

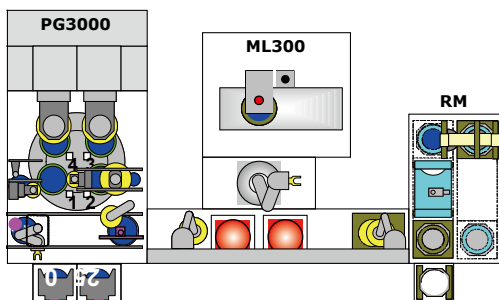
このレーザーダイサは、Si ウェーハの内部にレーザーを照射して選択的に改質層を形成させながら、その改質層を垂直に成長させてチップ分割のためのダイシングラインを形成します。(ステルスダイシング)

- 脆く欠けやすい薄型単結晶 Si ウェーハでも、物理的ストレスを与えずにダイシングができます。
- ML200PLUS/ML300PLUS は、1ラインを加工するスキャン数を大幅に削減することで、2倍以上のスループット向上が可能となります。
- 完全ドライプロセスのため、洗浄を必要としていません。



レーザーダイシングマシン
ML200PLUS

Polish Grinder との接続例



Mosaic cut 例

レーザー出力を ON/OFF 制御する事により多彩なレーザー加工に対応可能です。

加工サンプル：ミラーウェーハ
機種名：ML200 Plus
ウェーハサイズ：200mm
ウェーハ厚さ：300um
チップサイズ：八角形 - 10mm



半導体製造装置 ポリッシュ・グラインダ

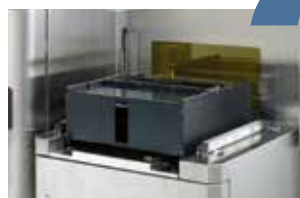
Polish Grinders

東京精密独自の発想から生まれたポリッシュ・グラインダはシステム・イン・パッケージ(SiP)や三次元実装技術に要求されるウェーハの薄片化とダメージ除去を1台の装置で実現することにより、搬送によるウェーハの割れ欠け問題を解決



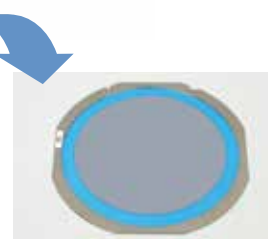
ロードポート

連続したウェーハ投入を可能にする2ロードポート、ロードポート毎又はウェーハ毎のレシピセッティングを実現しています。



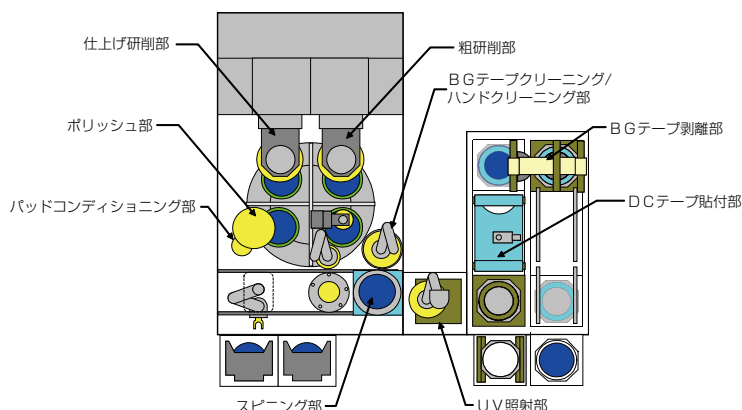
アンロードポート

連続したダイシングフレーム収納を可能にする2アンロードポートを採用し、また、自動搬送装置 AGV/OHT/PGV に対応。



RM モジュール (オプション)

「PG200/3000」の工程に加えて、薄片化されたウェーハに貼り付けられた表面保護テープの剥離工程からダイシングフレームにウェーハを貼り付けるまでの工程を1台の装置内で実現したRMモジュール「RM200/3000」です。



特長

- 工程の集積：粗研削・仕上げ研削・ポリッシング工程
ウェーハの両面洗浄を1台の装置で実現
- 安定した搬送：研削されたウェーハは着脱されることなく薄片化の工程を完了させて次工程へ搬送
- 世界最小のフロアスペース
- 環境に配慮：薬液を用いずにダメージ層除去
- 安全対策：ウェット工程のため発塵無し
- 通信機能：薄いウェーハの受け渡しを最小回数に抑えるための搬送機構とインライン接続するRMモジュールをも含むデータ管理と通信
- 品質管理：ポストプロセスゲージを用いたデータ管理と通信

High Rigid Grinder

短時間でダメージのない加工を実現

東京精密の高剛性研削盤は、難削材料として知られているサファイア基板やSiC基板などの硬脆性材料を研削する装置です。



高剛性研削盤
HRG300

HRG300は、大口径ワーク（300mm）の枚葉研削加工や支持基板に取り付けた小径ワークのバッチ研削加工が可能です。

特長

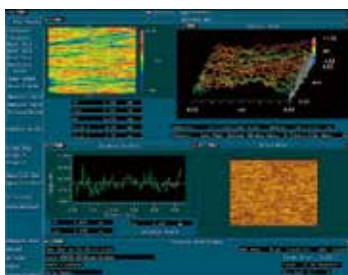
- 高剛性
- 高加工能率
- 低加工コスト
- バッチ処理対応 IPG 搭載
- 常時ドレス機構（オプション）



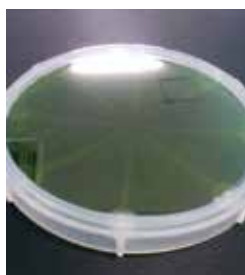
自動ローダーユニット（オプション）

SiCの加工事例

研削だけで鏡面加工が可能になります。



Ra: 0.247nm PV: 1.829nm



砥石：HW8000V仕上げ

対象材料

サファイア SiC GaN ALN LT等の難削材

対象ワーク

サイズ：φ2～φ12インチ

最大厚さ：20mm（支持基盤の厚さを含む）

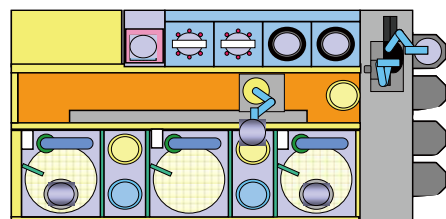
Chemical Mechanical Planarizers

ChaMP Chemical highly accurate Mechanical Planarizer

多様なプロセス要求に応える最新鋭の CMP 装置

東京精密は、これまで培ってきた精密計測機器及び半導体製造装置の技術を融合し、さまざまな要求されるプロセス性能に十分に応えと共に、最先端量産工場における要求にも応えた CMP 装置 ChaMP シリーズをご提供します。

(対応ウェーハサイズ：300mm、200mm、150mm、100mm)



標準モデル

ChaMP-232

200mm/150mm/100mm ウェーハ対応

ChaMP-332

300mm ウェーハ対応

- 3 プラテン 2 ヘッド構成によりあらゆるアプリケーションに対応しています。
- 300mm/200mm/150mm/100mm ウェーハ対応機は全て同一 コンセプトの研磨ヘッドと EPD システムを搭載しています。

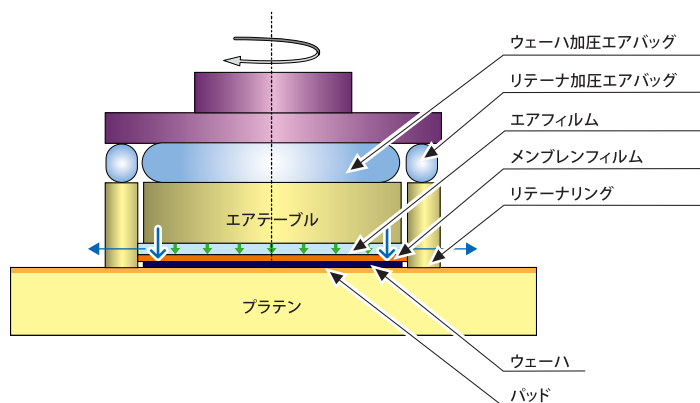


低圧かつ高平坦化・高スループット研磨を実現したエアフロート式ヘッド“Sylphide”

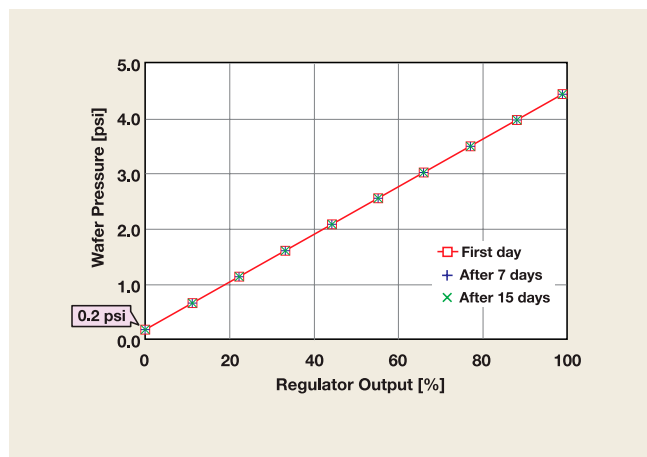
- エアフィルム形成によるウェーハ面内で非常に均一な加圧
- エアフィルムと独立したエアバッグを持つことで低圧での安定性を実現
- 独立したリテーナ加圧エアバッグにより良好なエッジプロファイル制御を実現
- リテーナ・メンブレンのワンタッチ交換によるダウンタイムの低減（下記参照）
- ゾーンコントロール機能の追加可能（オプション）

弊社の CMP 装置のヘッド性能の高さはプロセス性能の向上だけでなく、生産性の向上やコストの低減につながります。例えば、平坦性の高い硬質パッドが適用できることにより、研磨時間の短縮とそれに伴う消耗材コストの低減、ウェーハ有効面積の拡大が実現できます。

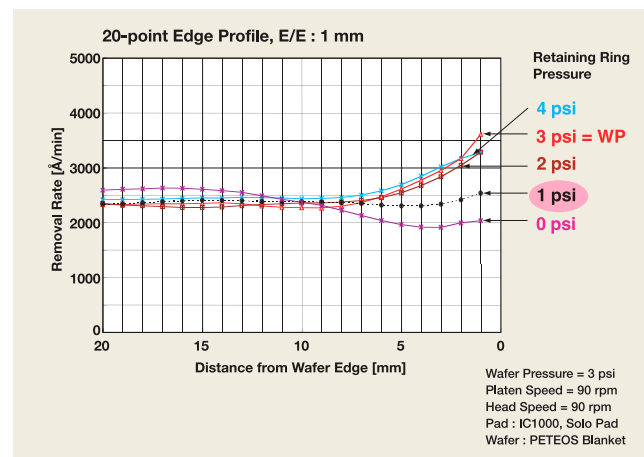
Sylphide



ウェーハ加圧の制御性と再現性

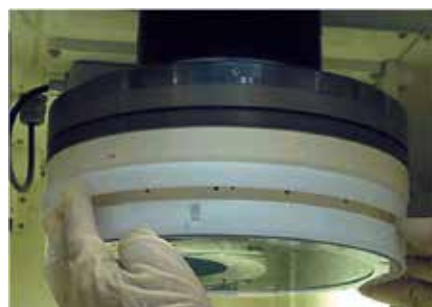


エッジ1mmまで均一に！！

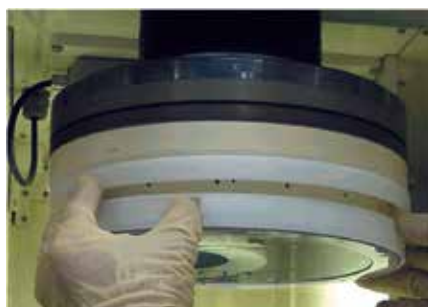


メンテナンスが簡単な研磨ヘッド：研磨ヘッドの交換は不要、1分でメンテナンス完了

簡単なリテーナ・メンブレンの交換作業は装置の停止時間を大幅に低減します。



両手でスナッピングカバーを上にはずらす



スナッピングを親指で広げる
リテーナは落ちる



リテーナが外れたところ

半導体製造装置 ウェーハマニュファクチャリングシステム

Wafer Manufacturing Systems

シリコンウェーハ製造機器のトップメーカーとして蓄積してきた技術による ウェーハ製造プロセスのシステム化

半導体デバイスの微細化が進むのに伴い、シリコンウェーハに対する更に精密な加工技術が求められています。東京精密では、ウェーハ製造工程におけるインゴットスライス後のウェーハ剥離洗浄、面取り工程等、品質と生産性の向上を図るウェーハ製造ラインでの装置を提供し、その自動化及びプロセス管理に最適なシステムの提案、ならびにサポートを行っています。主力製品の大口径300mm ウェーハ対応の面取り機及び剥離洗浄機はお客様の高い評価を受け世界販売シェア No.1 の地位を確保しています。

ウェーハエッジグライディングマシン W-GM シリーズ

- 新開発研削部によりスピンドル回転精度が向上し、加工面粗さを改善
- アライメントを非接触化し、安定したアライメントを実現
- 加工前のウェーハ厚さ多点測定、加工後のウェーハ直径・ノッチ深さを非接触測定
- モジュラーコンセプトにより最適な加工ラインが構成可能
- 加工ダメージを軽減させる低歪み研削（オプション）等が可能



W-GM-6200

- ウェーハサイズφ 450mm
- コンパクトな設計でスペース効率アップ
- 新 X 軸・Y 軸・θ 軸の同期補完制御による高精度な研削
- タッチパネルによる簡単操作



W-GM-5200

- ・300mm (φ 12") 及び 200mm (φ 8") のウェーハ対応機
- ・高精度・高品質な 300mm ウェーハ加工を実現
- ・新開発のビルトイン・インスペクション・システム (オプション) により研削後のウェーハの品質管理を、装置内においてリアルタイムでモニタ可



W-GM-4200

- ・50mm (φ 2") ~ 200mm (φ 8") ウェーハ対応機
- ・新開発研削部によりスピンドル回転精度が向上し、加工粗さを改善
- ・加工前のウェーハ厚や直径・ノッチの深さを非接触測定



剥離洗浄機 C-RW-200/300

- ・ワイヤソーで切断したウェーハをスライススペースから剥離・洗浄し、カセットに収納するまでを全自動で行います。

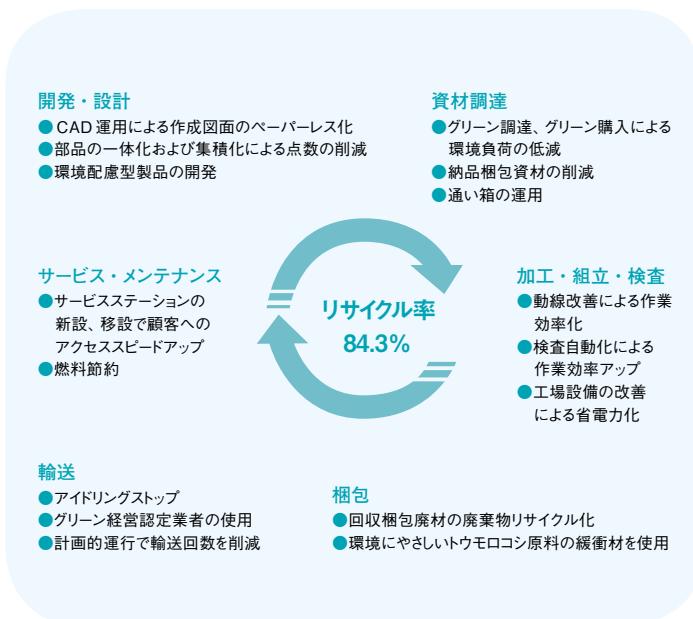
Environmental Philosophy

東京精密グループでは「環境に配慮したモノづくり」をキーワードに、新たに開発する全ての製品には、一定水準以上の環境対応を義務付け、半導体製品、計測製品や部品まで全ての製品を「環境配慮型製品」にすることを目標に製品づくりを推進しています。具体的には、東京精密技術標準「Tokyo Seimitsu Engineering Standard(TES)」のもと、消費電力の低減、水や燃料の使用低減を図っています。また、環境影響が大きい化学部物質の使用禁止や使用削減を行っています。

環境マネジメント

消費量

エネルギー	電気	20,483 MWh
	ガス (LPG)	5,181 m ³
	燃料 (重油・軽油・灯油・ガソリン)	81,821 ℓ
水	市水	17,147 m ³
	井水	90,597 m ³



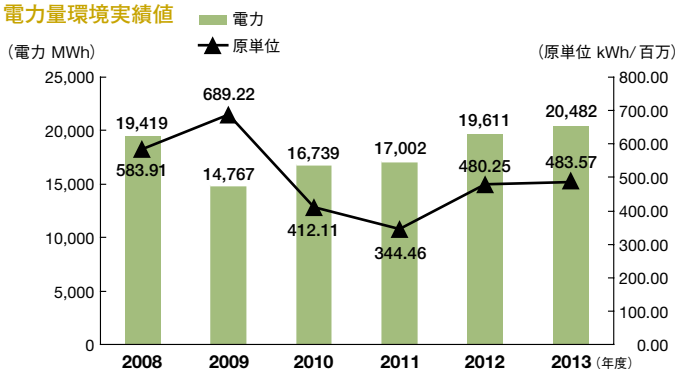
排出量

温暖化ガス	CO ₂ 排出量	9,623 t
	電気	9,422 t
	軽油	4 t
	ガス (LPG)	8 t
	灯油	0 t
水	工場排水	61,069 m ³
	廃棄物 (推計量)	590 t
廃棄物	最終処分量	92 t

対象範囲／東京精密八王子工場・土浦工場
電力のCO₂排出係数0.46にて算出

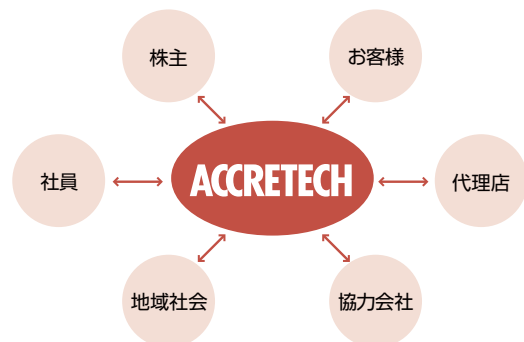
エコファクトリー

電力量環境実績値



社会的責任

ステークホルダーとWIN-WINの関係



エコプロダクツ

● 環境配慮型製品

半導体製造装置：レーザダイシングマシン「MAHOHDICING MACHINE」



東京精密は、優れた環境配慮型製品によって環境保全に努めることが、当社の使命と考えています。その東京精密がシリコンウェーハの内部にレーザを照射し形成した改質層を垂直に成長させてチップ分割を行う、世界初のレーザダイシングマシンを開発しました。特徴を最大限に生かす設計により、100 μm以下の極薄ウェーハの高速切断を可能にした、この新しいレーザダイシングマシン MAHOHDICING MACHINE の特徴をご紹介します。



	ブレードダイシング AWD-200T/300T	レーザダイシングマシン ML200/300		削減率
			スルーブットを 考慮した消費電力	
消費電力 (200Vの場合)	3.2kWh	1.92kWh	0.48kWh	85%
超純水消費量	12リットル	—	—	100%
電力換算(参考値)	0.028kw/分	—	—	—
Total比較 (1時間当たり)	4.87kWh	1.92kWh	0.48kWh	90%

新しいレーザダイシングマシンは、超純水は不要で、消費電力も1.92kWhと低く、また、スルーブットもブレードダイシングと比較し、四分の一程度の時間で加工が可能。従って、ブレードダイシングと同等のウェーハ処理量で考えると、実質的に消費電力は85%の消費電力量削減を実現しています。また、超純水製造の電力を加味すると、合計で90%の電力量削減となります。更には、切削廃液処理のエネルギー、コスト削減にも貢献します。

フルオートマチックウェーハ・レーザダイシング装置(MAHOHDICING MACHINE)が 平成18年度優秀省エネルギー機器表彰で「日本機械工業連合会会長賞」を受賞

社団法人日本機械工業連合会が主催する平成18年度(第27回)優秀省エネルギー機器表彰において、当社の「フルオートマチック・ウェーハ・レーザダイシング装置(MAHOHDICING MACHINE)」に対して「日本機械工業連合会会長賞」を受賞しました。

ウェーハから各デバイスを切り出すダイシング工程では、高速回転のダイヤモンド砥石が用いられ、砥石自体と加工対象が摩擦により発熱するため、冷却と切削屑の排出に多量の超純水を消費していましたが、当社の「フルオートマチック・ウェーハ・レーザダイシング装置(MAHOHDICING MACHINE)」では、半導体シリコン素材での吸収効率の良いレーザ光を用い、最適な照射条件による加工によって、高速回転スピンドル自体が不要になると共に、切削屑の排出・砥石の冷却・加工後の洗浄等に必要とされた超純水が一切不要となったため、電力、超純水の消費量を大幅に削減できます。

今回の受賞では、当該装置の省エネルギー効果、環境への配慮、経済性が高く評価されました。当社は今後とも環境へ十分配慮した、省エネルギー機器の開発に努めてまいります。

会社概要

<p>会社商号</p> <p>株式会社 東京精密 TOKYO SEIMITSU CO., LTD.</p> <p>事業目的</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種測定機器、試験機ならびに装置の製造修理および販売 2. 精密機械、工作機械ならびに各種専用機の製造修理および販売 3. 各種精密部品、工具、治具、ゲージの製造販売 4. 電気機器、自動制御機器の製造修理および販売 5. 材料物性分析用小型加速器の製造販売 6. 自動販売機の製造販売 7. 不動産の売買、賃貸、仲介、管理および倉庫業 8. 動産、不動産のリース業 9. 損害保険代理業および生命保険の募集業務 10. 古物の売買、リース、交換又は委託による同業務 11. 上記各号に関連する一切の業務 <p>設立年月日</p> <p>昭和24年(1949年)3月28日</p> <p>資本金</p> <p>10,374百万円 (2016.3.31現在)</p> <p>株式</p> <p>東京証券取引所市場第一部に上場</p> <p>従業員数</p> <p>679名(単体) 1,559名(連結) (2016.3.31現在)</p>	<p>取締役・監査役</p> <p>代表取締役会長 太田 邦正 代表取締役社長CEO 吉田 均 代表取締役副社長COO 木村 龍一 代表取締役CFO 川村 浩一</p> <p>取締役 遠藤 章宏 取締役 友枝 雅洋 取締役 伯耆田 貴浩 取締役 梅中 茂 ウオルフガング・ボナツ</p> <p>取締役(社外) 松本 弘一 取締役(社外) 齋藤 昇三 監査役 澤田 栄夫 監査役(社外) 菊池 克治 監査役(社外) 井上 直美 監査役(社外) 林 芳郎 (2016.4.1現在)</p> <p>主要取引銀行</p> <p>みずほ銀行 大手町営業部 三井住友銀行 本店営業部 みずほ信託銀行 本店営業部 三菱東京UFJ銀行 新宿中央支社 商工組合中央金庫 東京支店 常陽銀行 土浦支店 筑波銀行 本店 八千代銀行 本店</p>	<p>関係会社</p> <p>(株)東精エンジニアリング (株)トーセーシステムズ (株)アクレーテック・クリエイト (株)東精ボックス (株)アクレーテック・ファイナンス Accretech America Inc. Accretech (Europe) GmbH 東精精密設備(上海)有限公司 Accretech Korea Co., Ltd. Accretech (Malaysia) Sdn. Bhd. Accretech (Singapore) Pte. Ltd. Accretech Taiwan Co., Ltd. Accretech (Thailand) Co., Ltd. Accretech Vietnam Co., Ltd. PT Accretech Indonesia Accretech do Brasil Ltda. 東精計量儀(平湖)有限公司 TOSEI (Thailand) Co., Ltd. TOSEI Korea Co., Ltd. TOSEI America, Inc. TOSEI Engineering Pvt. Ltd. PT TOSEI Indonesia. TOSEI Taiwan Co., Ltd. TOSEI Mexico, S.A. de C.V. TOSEI Engineering Malaysia Sdn. Bhd. TOSEI BRAZIL ENGENHARIA E REPRESENTACAO COMERCIAL LTDA. TOSEI Philippines Corp. Accretech-Tosei Hungary Kft. Tosei Canada Measuring Inc.</p>
---	---	---

カンパニー制及び執行役員体制

<p>〈半導体社〉</p> <p>管掌取締役 木村 龍一 執行役員専務 遠藤 章宏 執行役員常務 伯耆田 貴浩 執行役員 三橋 明生 執行役員 藤田 太一 執行役員 ティーケンホイ 執行役員 ロミ ブラダン 執行役員 酒井 広幸</p>	<p>〈計測社〉</p> <p>管掌取締役 吉田 均 執行役員専務 友枝 雅洋 執行役員常務 神崎 努 執行役員 矢向 秀一 執行役員 飯田 昭彦 執行役員 陳 浩 執行役員 塚田 修一 執行役員 峰尾 正人</p>	<p>〈業務会社〉</p> <p>管掌取締役 川村 浩一 執行役員 秋本 伸治 執行役員 白田 真也 執行役員 小泉 公人</p>
--	--	---

- 1949 ◦ 東京精密工具(株)設立
- 1951 ◦ メカニカルゲージを応用した各種測定機の製作販売開始
- 1952 ◦ 高圧流量式空気マイクロメータのわが国初の工業化に成功
- 1957 ◦ 差動変圧器式電気マイクロメータのわが国初の工業化に成功
◦ 第一精機(株)設立
- 1958 ◦ ゲルマニウムベレット厚さ自動選別機の開発
- 1962 ◦ 株式会社東京精密に社名変更
◦ 東京証券取引所市場第二部に株式上場
◦ 表面粗さ測定機の開発
- 1963 ◦ 内周刀式ウェーハスライシングマシンのわが国初の開発に成功
- 1964 ◦ ウェーハブローイングマシンの開発
- 1967 ◦ 真円度測定機の開発
- 1969 ◦ (株)東精エンジニアリング設立
◦ 三次元座標測定機のわが国初の開発
- 1970 ◦ ウェーハダイシングマシンの開発
- 1985 ◦ ソフトウェア開発専門会社(株)トーセシステムズを(株)シーイーシーと共同で設立
- 1986 ◦ 東京証券取引所市場第一部に株式上場
- 1987 ◦ 技術研究所設立
- 1989 ◦ ドイツに現地法人Tokyo Seimitsu Europe GmbH設立
◦ 米国に現地法人 Tokyo Seimitsu America, Inc. 設立
- 1992 ◦ 韓国に現地法人(株)ACCRETECHサービスセンター開設
◦ 第一精機(株)を(株)マイクロテクノロジーに社名変更
- 1994 ◦ 八王子・土浦両工場一括でISO 9001の認証取得
◦ 計量法トレーサビリティ制度に基づく長さ測定用レーザーの校正認定事業者として八王子工場が認定取得
◦ 北京駐在事務所開設
◦ マレーシアに現地法人 Tokyo Seimitsu(Malaysia) Sdn. Bhd. 設立
- 1995 ◦ 計量法トレーサビリティ制度に基づく端度器(ブロックゲージ)の校正認定事業者として土浦工場が認定取得
◦ 米国に現地法人ACCRETECH America, Inc. およびACCRETECH Manufacturing Company 設立
◦ カールツァイス社(独)と精密測定機器分野で全面提携
- 1996 ◦ 半導体製造装置サプライヤー顧客満足度調査(VLSIリサーチ社調べ)で10BEST賞を受賞
◦ 台湾新竹市にテクニカルセンター開設
- 1997 ◦ Tokyo Seimitsu (Singapore) Pte. Ltd. 設立
- 1998 ◦ 八王子・土浦工場一括でISO 14001の認証取得
- 1999 ◦ (株)アクレーテック・ファイナンス設立
- 2001 ◦ コーポレートブランド「ACCRETECH(アクレーテック)」を導入
◦ (株)東精ボックス設立
- 2002 ◦ 2部門にてにおいて10BEST賞を受賞
Test & Material Handling Equipment 部門では7年連続受賞
Assembly Equipment部門では初受賞
◦ 中国に現地法人東精精密設備(上海)有限公司の設立と営業開始
◦ 浜松ホトニクスと半導体製造装置分野で業務提携
新型レーザーダイシング装置「MAHOH DICING MACHINE」を共同開発
- 2005 ◦ カールツァイス社(独)との提携を5年更新
- 2007 ◦ ACCRETECH Korea, Co., Ltd. 設立
◦ MAHOH DICING MACHINEが第27回優秀省エネルギー機器表彰で日本機械工業連合会会長賞を受賞
◦ 計量法トレーサビリティ制度に基づく長さ測定用レーザーの校正および三次元座標測定機の定置校正認定事業者として土浦工場が認定取得
- 2008 ◦ 2部門において10BEST賞受賞
Test&Material Handling Equipment部門では13年連続受賞
Assembly Equipment部門では7年連続受賞
◦ 非接触センサで三鷹光器と技術提携
- 2009 ◦ 東京精密 USA支店設立
- 2010 ◦ 本社を八王子に移転

本社・工場



本社

〒192-8515
東京都八王子市石川町 2968-2
TEL (042) 642-1701
FAX (042) 642-1798



八王子工場

〒192-0032
東京都八王子市石川町 2968-2
TEL (042) 642-0381
FAX (042) 642-0386



- ・中央自動車道「八王子IC」より約10分(約3km)
- ・JR八高線「北八王子駅」下車、徒歩3分
- ・JR中央線「日野駅」下車、京王バス「八王子北口行」乗車、「コニカミノルタ前」下車、徒歩10分
- ・JR中央線「豊田駅」下車、タクシー約10分(約3km)

国内営業・サービスネットワーク

《半導体製造機器》

■ 取扱営業所

東京営業所
〒192-0032 東京都八王子市石川町2968-2
(東京精密八王子工場内)
TEL(042)631-5211 FAX(042)631-5234

大阪営業所
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-18-27
TEL(06)6821-0361 FAX(06)6821-0210

九州営業所
〒870-0045 大分県大分市城崎町1-3-31
(富士火災大分ビル 1F)
TEL(097)538-1985 FAX(097)538-1989

■ サービスステーション

仙台出張所
〒984-0816 宮城県仙台市若林区河原町
2-6-22(ロイヤルヒルズ河原町)
TEL(022)224-0177 FAX(022)224-7083

山形出張所
〒990-0056 山形県山形市錦町3-20
(須藤ビル)
TEL(023)631-5125 FAX(023)625-4129

鶴岡出張所
〒997-0015 山形県鶴岡市末広町29-20
TEL(0235)29-8020 FAX(0235)29-8022

東京CE課/土浦出張所
〒300-0006 茨城県土浦市東中貫町4
(東京精密土浦工場内)
TEL(029)834-8550 FAX(029)831-6808

東京CE課
〒192-0032 東京都八王子市石川町2968-2
(東京精密八王子工場内)
TEL(042)642-0358 FAX(042)642-0367

北陸出張所
〒939-8015 富山県富山市中川原31-1
(ウインドスクエア101)
TEL(076)422-6756 FAX(076)422-6757

四日市出張所
〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田270-8
(クリエイトB 1F)
TEL(0593)61-6610 FAX(0593)66-2210

大阪CE課
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-18-27
TEL(06)6821-0225 FAX(06)6821-0210

東広島出張所
〒739-0025 広島県東広島市西条中央7-1-7
(アークヒルズ渡辺6-102号室)
TEL(082)493-5618 FAX(082)493-5619

九州CE課
〒861-8039 熊本県熊本市東区長嶺南4-2-8
(メゾンド ユートピア 3 番館 1F)
TEL(096)387-5188 FAX(096)386-1592

九州CE課/大分出張所
〒870-0045 大分県大分市城崎町1-3-31
(富士火災大分ビル 1F)
TEL(097)534-3291 FAX(097)538-1989

国分出張所
〒899-5117 鹿児島県霧島市隼人町見次515
(秀保ビル101号)
TEL(0995)43-2510 FAX(0995)43-2586

八王子パーツセンター
〒192-0032 東京都八王子市石川町2968-2
(東京精密八王子工場内)
TEL(042)642-0381 FAX(042)642-0397

■ 株式会社 東精エンジニアリング
(ウェーハマニュファクチャリングシステム)

土浦半導体工場
〒300-0015 茨城県土浦市北神立町2-14
TEL(029)830-1882 FAX(029)832-5742

土浦半導体工場/パーツセンター
〒300-0015 茨城県土浦市北神立町2-14
TEL(029)830-1882 FAX(029)832-5742

《計測機器》

■ 取扱営業所

東北営業所
〒984-0816 宮城県仙台市若林区河原町2-6-22
(ロイヤルヒルズ河原町)
TEL(022)224-0121 FAX(022)224-7083

北関東営業所
〒300-0006 茨城県土浦市東中貫町4
(東京精密土浦工場内)
TEL(029)831-6801 FAX(029)831-6808

埼玉営業所
〒331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町
1-497 (MJ赤柴ビル 8F)
TEL(048)667-8583 FAX(048)667-8578

東京営業所
〒192-0032 東京都八王子市石川町2968-2
(東京精密八王子工場内)
TEL(042)642-0186 FAX(042)642-0385

厚木営業所
〒243-0014 神奈川県厚木市旭町4-11-26
(ジェントビル)
TEL(046)229-7031 FAX(046)229-7033



土浦工場

〒300-0006
茨城県土浦市東中貫町4
TEL (029) 831-1234
FAX (029) 831-4453



(株)東精エンジニアリング本社・工場

〒300-0006
茨城県土浦市東中貫町4-6
(東京精密土浦工場隣)
TEL (029) 830-1888
FAX (029) 830-1881



(株)東精エンジニアリング 名古屋事業所

〒470-0213
愛知県みよし市打越町新池浦96
TEL (0561) 32-3601
FAX (0561) 34-2744



- ・常磐自動車道「土浦北IC」より約10分(約4km)
- ・JR常磐線「神立駅」下車、タクシー約10分(約3km)
- ・JR常磐線「土浦駅」下車、タクシー約20分(約6km)
- ・JR常磐線「土浦駅」下車、関東鉄道バス「石岡行き」乗車「清水南」下車、徒歩3分

(株)東精エンジニアリング 土浦神立工場

〒300-0015
茨城県土浦市北神立町2-14
TEL (029) 830-1882
FAX (029) 832-5742

長野営業所

〒390-0815 長野県松本市深志2-8-6
(OTKビル1F)
TEL(0263)44-7770 FAX(0263)44-7771

新潟営業所

〒959-0132 新潟県燕市分水あけぼの1-1-74
TEL(0256)97-4665 FAX(0256)97-1773

浜松営業所

〒435-0045 静岡県浜松市中区細島町7-5
(東山第6ビル)
TEL(053)460-7131 FAX(053)460-7132

名古屋営業所

〒470-0213 愛知県みよし市打越町新池浦96
TEL(0561)32-8501 FAX(0561)32-8618

北陸営業所

〒939-8015 富山県富山市中川原31-1
(ウインドスクエア101)
TEL(076)422-6755 FAX(076)422-6757

大阪営業所

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-18-27
TEL(06)6821-0221 FAX(06)6821-0210

姫路営業所

〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町385
(永井ビル201)
TEL(079)222-5480 FAX(079)222-5489

広島営業所

〒733-0011 広島県広島市西区横川町1-10-18
(シャルマン辻)
TEL(082)293-5660 FAX(082)292-2218

九州営業所

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-13-8
(九電不動産ビル5F)
TEL(092)737-1821 FAX(092)737-1822

**■ サービスステーション
株式会社 東精エンジニアリング**

本社

〒300-0006 茨城県土浦市東中貫町4-6
(東京精密 土浦工場隣)
TEL(029)830-1888 FAX(029)830-1881

東北出張所

〒990-0056 山形県山形市錦町3-20
(須藤ビル)
TEL(023)625-3957 FAX(029)832-4053

太田営業所

〒373-0818 群馬県太田市小舞木町454-2
TEL(0276)48-5221 FAX(029)832-4053

さいたま営業所

〒331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町
1-497(MJ赤柴ビル8F)
TEL(048)669-0055 FAX(029)832-4053

東京営業所

〒192-0032 東京都八王子市石川町2968-2
(東京精密 八王子工場内)
TEL(042)631-9757 FAX(029)832-4053

厚木出張所

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町4-11-26
(ジェントビル)
TEL(046)229-2448 FAX(029)832-4053

長野出張所

〒390-0815 長野県松本市深志2-8-6
(OTKビル1F)
TEL(0263)33-2004 FAX(029)832-4053

浜松営業所

〒435-0045 静岡県浜松市中区細島町7-5
(東山第6ビル1F)
TEL(053)460-9260 FAX(029)832-4053

名古屋営業所

〒470-0213 愛知県みよし市打越町新池浦96
TEL(0561)32-3601 FAX(029)832-4053

北陸出張所

〒939-8015 富山県富山市中川原31-1
(ウインドスクエア101)
TEL(076)422-6401 FAX(029)832-4053

大阪営業所

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-18-27
TEL(06)6821-0231 FAX(029)832-4053

姫路駐在所

〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町385
(永井ビル201)
TEL(079)222-5480 FAX(029)832-4053

広島営業所

〒733-0011 広島県広島市西区横川町1-10-18
(シャルマン辻)
TEL(082)291-8501 FAX(029)832-4053

福岡駐在所

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-13-8
(九電不動産ビル5F)
TEL(092)713-2155 FAX(029)832-4053

九州出張所

〒862-0950 熊本県熊本市中央区水前寺1-29-1
(ナビオ水前寺102)
TEL(096)383-2788 FAX(029)832-4053

パーツセンター

FAX(0120)995-611
Email: partcall@toseieng.co.jp

コールセンター

TEL(0120)995-633
Email: sgijutsu@toseieng.co.jp

お客様の御要望受付(社長付)

Email: kanri5@toseieng.co.jp

世界に広がるセールス・サービス・ネットワーク



海外営業部・海外拠点

海外営業部 >>>

(半導体社)
〒192-0032 東京都八王子市石川町2968-2
TEL: (042)642-0381
FAX: (042)631-5234

(計測社)
〒300-0006 茨城県土浦市東中貫町4
TEL: (029)831-1240
FAX: (029)831-1461

North America >>>

USA
Accretech America Inc.
(Head Office)
1778 N. Plano Road, Suite 212
Richardson, TX 75081, U.S.A.
Tel: +1-214-459-1688
Fax: +1-214-459-1696

(Fremont Office)
47265 Fremont Blvd, Fremont,
CA 94538-6502, U.S.A.
Tel: +1-510-344-5411
Fax: +1-510-344-5410

(Boise Office)
8620 W. Emerald St., Suite 130
Boise, ID 83704, U.S.A.
Tel: +1-208-429-6500
Fax: +1-208-429-6555

South America >>>

Brazil
Accretech do Brasil Ltda.
(Sao paulo Office)
77 Room, 7th Floor, Rua Nove de Julho 72
Santo Amaro, Sao Paulo 04739-010, Brazil
Tel: +55(0)11-3360-9531
Fax: +55(0)11-3360-9531

Europe >>>

Germany
Accretech (Europe) GmbH
(Head Office)
Landsberger Str. 396,
D-81241 Munich, Germany
Tel: +49(0)89-546788-0
Fax: +49(0)89-546788-10

(Dresden Office)
Hugo-Junkers-Ring 9,
D-01109 Dresden, Germany
Tel: +49(0)351-89024-11
Fax: +49(0)351-89024-12

France
Accretech (Europe) GmbH
(French Office)
223 rue des Bécasses Cidex 112F
38920 Crolles, France
Tel: +33(0)4-76-04-40-80
Fax: +33(0)4-76-04-07-30

Italy
Accretech (Europe) GmbH
(Italian Office)
Via Giotto 7
20032 Cormano(MI), Italy
Tel: +39-02-2316-3291
Fax: +39-02-2316-3099

Asia >>>

China
Accretech (China) Co., Ltd.
(Head Office / Shanghai)
Room 2101C, No.1077, ZuChongZhi Road,
Zhang Jiang Hi-Tech Park, Pudong New Area,
Shanghai, China, 201203
Tel: +86(0)21-3887-0801
Fax: +86(0)21-3887-0805

(Shanghai Office)
Ground floor, No.118 Fu Te Bei Road, Pudong
New Area, Shanghai ,China, 200131
Tel: +86(0)21-5064-0258
Fax: +86(0)21-5064-0356

(Beijing Office)
Room 404, Building 1# ,China Supply And
Marketing Foreign Trade Building,
No.1 Shui An South Street. Chaoyang District,
Beijing, China, 100012
Tel: +86(0)10-8490-4771
Fax: +86(0)10-8447-7010

(Tianjin Office)
Room 606, Brilliant Crystal Tower, 53-1
Weidi Road, Hexi District, Tianjin,
China, 300201
Tel: +86(0)22-8822-7220
Fax: +86(0)22-2833-2125

(Changchun Office)
Room 1905, Unit 1, No.1, Huayihongfu, Hong
Qi Street, Changchun, Jilin Province, China,
130021
Tel: +86(0)431-8896-1051
Fax: +86(0)431-8896-0661

(Dalian Office)
Room 715, Building 3#, Yifeng Modern
City, Jin Ma Road, Development Zone, DaLian
City, Liaoning Province, China, 116000
Tel: +86(0)411-8756-5414
Fax: +86(0)411-8756-5414

(Shenzhen Office)
Room 1507, Tianliao Tower,
No.A Tianliao Industrial Park, Shenzhen,
Guangdong Province, China, 518055
Tel: +86(0)755-2515-9842
Fax: +86(0)755-2515-7737



Accretech America Inc.



Accretech (Europe) GmbH



Accretech Korea Co., Ltd.



Accretech (China) Co., Ltd.



Accretech (Malaysia) Sdn. Bhd.



Accretech (Singapore) Pte. Ltd.

(Guangzhou Office)

Room 1903, Building 1, Jin Xiu Hua Ting,
No.12 Guang Ming Bei Road, Panyu District,
Guangzhou, Guangdong Province, China,
511400
Tel: +86(0)20-3887-0975
Fax: +86(0)20-3887-0627

(Chongqing Office)

Room 1804, Building 42, Area 3, Hengda City,
No.9 Banan Avenue, Banan District,
Chongqing, China, 400054
Tel: +86(0)23-6295-5061
Fax: +86(0)23-6295-5060

(Chengdu Office)

2-1-1405 Qingjiangyaju, No.122 East
Qingjiang Road Qingyang District, Chengdu,
China, 610072
Tel: +86(0)28-8738-2279
Fax: +86(0)28-8738-2279

(Suzhou Office)

Room302, NO. 72 Youngor Future Garden,
No. 588 Shenhu Street, Suzhou Industrial Park,
Jiangsu Province, China, 215027
Tel: +86(0)512-6265-6436
Fax: +86(0)512-6265-6435

(Wuxi Office)

Room 7-407, No.12, Changjiang Road,
Wuxi, Jiangsu Province, China, 214028
Tel: +86(0)510-8101-7346
Fax: +86(0)510-8101-7346

(Nanjing Office)

Room 602, Building 4, Tongxi International
Plaza, No.1222, Shuanglong Avenue
Jiangning Area, Nanjing, Jiangsu Province,
China, 211100
Tel: +86(0)25-5867-9932
Fax: +86(0)25-5867-9931

(Ningbo Office)

Room 902, No.151, Cangsong Road, Haishu
District, Zhejiang Province, China, 315000
Tel: +86(0)574-8772-7550
Fax: +86(0)574-8772-7660

(Jinan Office)

Room 3024, North Tower Shangri-La Plaza,
No.88 Exhibition West Road Hi-Tech Zone,
Jinan City, Shandong Province, China, 250101
Tel: +86(0)531-6668-8196
Fax: +86(0)531-6668-8190

(Wuhan Office)

No.1202, Unit1, Building 3, Hailunchuntian
Residential Quater, No.19
Fangcao Road 1st, Hanyang District, Wuhan,
Hubei Province, China, 430056
Tel: +86(0)27-8665-9291
Fax: +86(0)27-8665-9291

(Xi'an Office)

Room 11705, Unit 1, Building 1,
Wei Lan Ling Yu Community, NO.11,
Da Qing Road, Lian Hu District, Xi'an,
Shaanxi Province, China, 710082
Tel: +86(0)29-8886-3499
Fax: +86(0)29-8886-3499

Accretech (Pinghu) Co., Ltd.

Building 2#, No 1389, Xinqun Road, Pinghu
Economic Development Zone, Pinghu City,
Zhejiang, PRC. China, 314200
Tel: +86(0)537-8520-8060
Fax: +86(0)537-8520-8065

Korea

Accretech Korea Co., Ltd.

(Head Office / Seongnam)
(3F, Fine Venture Bldg., Yatap-dong)
41, Seongnam-daero 925 beon-gil,
Bundang-gu, Seongnam-si,
Gyeonggi-do, 13496, Korea
Tel: +82(0)31-786-4000
Fax: +82(0)31-786-4090

(Ulsan Office)

(1F 841-8, Myeongchon-dong)
30, Myeongchon 7-gil, Buk-gu,
Ulsan, 44254, Korea
Tel: +82(0)52-268-2136
Fax: +82(0)52-268-2137

Taiwan

Accretech Taiwan Co., Ltd.
2F, No.199, Zhonghe St., Zhubei City,
Hsinchu County 30267, Taiwan(R.O.C)
Tel: +886(0)3-553-1300
Fax: +886(0)3-553-1319

Singapore

Accretech (Singapore) Pte. Ltd.
140 Paya Lebar Road, #06-07 AZ@Paya Lebar,
Singapore 409015
Tel: +65-6341-6052
Fax: +65-6341-6054

Thailand

Accretech (Thailand) Co., Ltd.
(HQ & Metrology)

2/3 Moo 14, Bangna Tower A, 16th Fl.,
Bangna-Trad Road. K.M. 6.5, Bangkaew,
Bangplee, Samutprakarn 10540 Thailand
Tel: +66(2)751-9573, 9574
Fax: +66(2)751-9575

(Semiconductor)

SJ Infinite I Business Complex,
349 9th Floor (#901)
Vibhavadi Rangsit Road Chompol,
Chatuchak, Bangkok 10900 Thailand
Tel: +66(2)024 8735-6
Fax: +66(2)024 8737

Malaysia

Accretech (Malaysia) Sdn. Bhd.
(Head Office)

NO.39, Jalan PJS 11/2, Subang Indah,
46000 Petaling Jaya, Selangor, Malaysia
Tel: +60(3)5632-7488
Fax: +60(3)5632-7489

(Penang Office)

THE C.E.O 31-07-3A, Lebu Nipah 5,
11950 Bayan Lepas, Pulau Pinang, Malaysia
Tel: +60(4)6119-622

Vietnam

Accretech Vietnam CO., LTD.
(Head Office / Hanoi)

356 room, 6th Floor, Office Building,
85 Nguyen Du St,
Hai Ba Trung Dist, Hanoi, Vietnam
Tel: +84(4)3941-3309
Fax: +84(4)3941-3310

(Ho Chi Minh Office)

Room 1101-1102,
11th Floor, Broadcast Office Building,
343 Dien Bien Phu Street, Ward, 15,
Binh Thanh District, Ho Chi Minh City, Vietnam
Tel: +84(8)3512-6760
Fax: +84(4)3941-3310

Indonesia

PT Accretech Indonesia

Komplek Rukan Cikarang Square Block D No.68
JL. Raya Cikarang-Cibarusah KM 40 No.1 Cikarang
Bekasi 17530, Indonesia
Tel: +62(0)21-2961-2375
Fax: +62(0)21-2961-2376



八王子・土浦工場一括でISO9001、ISO14001を取得

<http://www.accretech.jp>

A-001-J-1610